



ASTON MARTIN

2017.8.16

報道関係各位

アストンマーティン・ジャパン

**Press Release**

**Vanquish Zagato: Coupe と Volante に  
Speedster と Shooting Brake が加わりカルテットを完成**

- 既存の Coupe および Volante に Speedster と Shooting Brake を追加
- Vanquish Zagato ファミリーの最大生産数は 325 台に限定
- 内訳は Coupe 99 台、Volante 99 台、Speedster 28 台、Shooting Brake 99 台
- 4 つのデザインは、アストンマーティンと Zagato の緊密でクリエイティブなコラボレーションの成果



2017 年 8 月 15 日、カーメル(米国カリフォルニア州):

自動車産業界において長い歴史を持つクリエイティブなパートナーシップが、新たな記念碑を打ち立てました。Vanquish Zagato Volante の世界デビューに続き、Vanquish Zagato Speedster および Vanquish Zagato Shooting Brake の生産が開始されることが発表されました。



## ASTON MARTIN

4 種類のモデルから構成される Vanquish Zagato「ファミリー」の総生産台数は 325 台となります。最初に発表された Vanquish Zagato Coupe の生産は、2016 年末に開始されました。その後、Vanquish Zagato Volante が生産されました。Coupe と同じく 99 台の限定生産とされ(すべて売約済み)、生産および納車は 2018 年に完了する予定です。

これに続くのが、今回の 2 種類のバリエーションで、わずか 28 台しか生産されない Vanquish Zagato Speedster は、より希少なモデルとなっています。過去のアストンマーティンも含め、きわめて貴重なコレクターズ・アイテムとなる Vanquish Zagato Speedster は、すべて売約済みとなっており、2018 年内の納車が予定されています。カルテットを締めくくる存在として、Vanquish Zagato Shooting Brake もまた 2018 年に生産が開始されます。予定生産数は、Coupe および Volante と同じ 99 台です。

Vanquish S をベースとするこれら 4 種類の Zagato モデルは、600PS を発生する自然吸気 V12 エンジンに、スムーズでなめらかなシフトを実現する Touchtronic III トランスミッションを組み合わせています。Vanquish Zagato ファミリーは、各モデルの特性に合わせてファインチューニングされたアダプティブ・ダンピングによって、デザインと同様に、刺激적かつ印象的なドライビング・プレジャーを提供します。

Vanquish Zagato ファミリーにおける 2 つの究極形が、Speedster と Shooting Brake です。Speedster は、オープントップの超高性能スポーツカーならではのエキサイトメントを表現し、一切の妥協を排したルーフレス・デザインを特徴としています。Speedster のデザインにおけるハイライトは、シートの延長上に設置され、流線形のカウルを構成するスピードハンプと呼ばれるデザインです。これは、Zagato の象徴となっている「ダブル・バブル」ルーフを表現したものです。ボディパネルは(他の Vanquish Zagato ファミリーと同じく)すべてカーボンファイバー製です。アストンマーティン Vulcan からヒントを得た「ブレード」テールライト、フロントグリルとリヤのベントメッシュに採用される 3D の「Z」モチーフなどは、まったく異なる個性豊かな 4 タイプの Vanquish Zagato に共通するスタイル面の特徴となっています。



## ASTON MARTIN

2 シーターの Shooting Brake は、強烈な個性を備えながらも、きわめて実用的な GT として設計されています。コンセプトスケッチに描かれた長いルーフは、Zagato ならではの「ダブル・バブル」デザインを採用し、コックピットに光を導くガラスインレイが装着されています。彫刻的なこのルーフは、電動式のテールゲートにつながり、それを開けると豪華な内装のリヤキャビン・エリアが出現します。ラゲッジセットもカスタムメイドです。印象的なヘリンボーン柄のカーボンファイバー製フェイスパネル、ブロンズアルマイト処理されたロータリー・コントロール、各所に設置された「Z」モチーフのキルティング、オプション設定されるフル・アニリンレザー仕様などを特徴とする Shooting Brake は、Coupe、Volante、Speedster に劣らない存在感を示します。

アストンマーティン・チーフ・クリエイティブ・オフィサーのマレク・ライヒマンは、Vanquish Zagato ファミリーに関して次のように述べています。「私たちは Zagato モデルをファミリーとして発表したことはありませんでしたが、そのアイデア自体は前例がないわけではありません。DB7 Zagato と DB AR1、また V8 Zagato Coupe と Volante の関係を思い出していただければわかります。私たちは、そのような関係を少し前進させたのです。なぜ Zagato ファミリーを作ったのか、という疑問に対しては、こうお答えしましょう。多くのアストンマーティンのお客様は、異なったものを求めています。Coupe の純粹さを求める方もいれば、さらに過激な Speedster がお気に入りの方もいます。どちらも注文したというお客様もいらっしゃいます。当社のクルマは、つねに需要のほうが上回っています。今回設定した生産台数よりも需要は多いでしょうが、Zagato というクルマは、きわめて特別な存在であるべきです。私たちは、羨望の的となるようなコレクターズ・アイテムを製造しています。それは、未来のコンクール・デレガンスに出場できるようなクルマです。Coupe 99 台、Volante 99 台、Speedster 28 台、Shooting Brake 99 台の合計 325 台に限定した Vanquish Zagato は、正真正銘の希少車なのです。」

ザガート最高経営責任者(CEO)のアンドレア・ザガートは、この歴史あるクリエイティブなパートナーシップに関して、次のようにコメントしています。「アストンマーティン



## ASTON MARTIN

とザガートの関係は、私の祖父と DB4 GT Zagato で始まりました。60 年ほど前の話です。このクリエイティブな“結婚”が 3 世代に渡って継続することは、私たちが世に送ってきた自動車と同じくらい特別なことです。ザガート・ファミリーの名は、多岐にわたるすばらしいデザインで知られていますが、世界中のエンスージアストおよびコレクターにとって、ザガートの“Z”をアストンマーティンのウイングマークに組み合わせた製品こそ、もっとも特別な存在となっています。まったく異なる 4 タイプの Vanquish Zagato のデザインを緊密に連携させる作業は、きわめてエキサイティングな挑戦でした。私は、祖父が始めたストーリーを継続することに誇りを感じるとともに、アストンマーティンとのパートナーシップによって、このようなエキサイティングなクルマを生み出し続けていることに感動を覚えています。」

Vanquish Zagato ファミリーの画像は下記よりダウンロードいただけます。

<https://we.tl/ZAMzjo5e9>

###

詳しい情報は、ウェブサイト([www.astonmartin.com](http://www.astonmartin.com) または [www.astonmartin.com/media](http://www.astonmartin.com/media)) から入手可能です。

ブランド・コミュニケーションチームの [Twitter](#) も開設されています。

アストンマーティン・ソーシャルメディア・チャンネルは、以下のリンクからアクセスできます。

- [Facebook](#)
- [Twitter](#)
- [Instagram](#)
- [Google+](#)
- [Pinterest](#)
- [YouTube](#)
- [LinkedIn](#)
- [Vine](#)



ASTON MARTIN

**メディア問い合わせ先:**

コスモ・コミュニケーションズ  
アストンマーティン PR チーム  
今野 博文

Tel: 03-6434-5839

M: 090-6180-0281

[hirofumi\\_konno@my-z.co.jp](mailto:hirofumi_konno@my-z.co.jp)

アストンマーティン・ジャパン  
プレスオフィサー  
坂本裕美

Tel: 03-5797-7295

M: 080-7950-2033

[hiromi.sakamoto@astonmartin.com](mailto:hiromi.sakamoto@astonmartin.com)

アストンマーティン・アジア・パシフィック  
マーケティング & PR  
シニア・マネージャー

Dan Redpath

M: +65 8586 8083

<mailto:daniel.redpath@astonmartin.com>